

前回の協議内容について

事務局案1 昨年につき、ワールドカフェを実施

- ①対象を「移住者」に。市報やそれぞれのツテで集める。時期はいつでも可能。
 - ②対象を「里帰り中の大学生」に。人集めの方法は要検討。時期は夏休み中か、成人式あたりを想定。
- ※ミニ講義・講評は、前回につき、毎熊アドバイザーにお願いする。

ねらい：実際に境港市に移住された方には移住して困ったこと、足りなかったことなどを聞き、境港市から出ている大学生から、出て気づいたところなどを聞くことで、U・Iターンを呼び込むための方法を探る。

事務局案2 他地域の間支援組織の方を招いて、講演会を開催

- ①委員向けに狭い範囲で話してもらう。
 - ②公開して、多くの方に来てもらう。時期はいつでも可能。
- ※県内の中間支援組織については、別紙のとおり。

ねらい：自主的に活動を始めた経緯や、移住者の受け入れに際して行っているサービスやイベントについて話を聞き、U・Iターンを呼び込むための方法を探る。

☆委員からの意見

○最終的なゴールについて（実践か提言か）

- ・実践しなければ何をやったのかということになる。
- ・今期新たに何かをするのは難しいので、色んな層から話を聞き、来期何をすべきか探り、来期に向けたマニュアル作りを行う。
- ・マニュアルという形を取りながらも、提言もあるような形にしてはどうか。
（市がすべきことと、この推進会議ですべきことをそれぞれ記載するとか？）

○第3回、第5回の内容について

- ・出前ワールドカフェの開催（夕日ヶ丘集会所など）。
- ・水木しげるロードで観光客からアンケートをとる。
- ・テーマから言って、県外に出ている大学生に話を聞くことは必要だと思う（事務局案1-②）。